

Generali France

DevSecOps フレームワークの主要部分として Fortify on Demand を導入し、アプリケーションの品質とセキュリティを向上



Generali Groupについて

Generaliは、世界50か国に400以上の企業と約72,000人の従業員を擁する多国籍グループです。

オンプレミスモデルがもたらした課題

Generali Franceでは、多くのビジネスクリティカルなアプリケーションが保険業界向けにカスタマイズされているため、優れたアプリケーション開発力を社内で持っています。アプリケーションのセキュリティは常に懸念事項であり、同社はセキュリティ問題を早期に発見し、DevOpsサイクルのスピードで修正するべく、Micro Focus Fortify Static Code Analyzerを選択しました。Generali FranceのISセキュリティスペシャリストで

あるXavier Pernot氏は、このアプローチを再考しなければならなかった理由を次のように説明します。「Fortifyによってアプリケーションにもたらされるセキュリティは非常に気に入っていましたが、オンプレミスモデルが弊社のビジネス要件にうまく適合していませんでした。リソースが限られているため、環境の運用と保守の必要性をなくしてアプリケーションで提供できる価値を重視したいと考えました。また、弊社のリリーススケジュールは時期によってかなり変わるために、ある時期にはオンプレミス環境が過負荷になり、複数のアプリケーションを同時にスキャンしなければならない場面で遅延が発生したことや環境がまったく動作しないことがあります。SaaSモデルのほうがより効率的であることは明らかでしたが、本質的に機密性の高いアプリケーションデータをMicro Focusに渡すことになるため、データのプライバシーを懸念していましたのです」

柔軟性とフォーカスを向上する Fortify on Demand

Micro Focusは、静的アプリケーションセキュリティテストをオンプレミスおよびオンラインで提供する唯一のアプリケーションセキュリティプロバイダーであるため、企業は自社に適したオプションを選択することができます。Generali Franceの要件にはFortify on Demandが最適でした。Pernot氏は、Micro Focusが業界標準の技術を使用して顧客が提供するSaaSデータを転送中および保存中に暗号化することに安心感を持ち

「弊社では、動的コードスキャンや侵入テストを含むベストプラクティスの縦深防御フレームワークを導入して、ドキュメントトレーニングでこれをサポートしています。Fortify on Demandは、弊社が提供するアプリケーションの品質、特にセキュリティを向上させるための取り組みに完全に組み込まれています」

Xavier Pernot 氏
ISセキュリティスペシャリスト
Generali France



概要

業界

保険業

所在地

フランス

課題

オンプレミスの静的コードスキャンモデルからクラウドベースのSaaSモデルへの移行により、開発者がアプリケーションの付加価値向上に集中できるようにする

製品とサービス

- Micro Focus Fortify on Demand

主な成功要因

- インフラストラクチャの管理ではなくアプリケーション品質を重視
- 統合されたスキャンレポートにより優先度管理と予算管理をサポート
- ダッシュボードレポートによりコラボレーションおよび経営陣とのコミュニケーションを改善
- 柔軟なSaaSモデルによりDevSecOpsプロセスを効率化

「提出されたコードは標準で詳細にスキャンされ、統合された調査結果のレポートが提供されます。このレポートは Fortify on Demand ポータルで直接提供される脆弱性の説明とともに価値のあるデータを得ることができ、開発者はあらゆる脆弱性をより理解して、管理することができるのです」

Xavier Pernot 氏
ISセキュリティスペシャリスト
Generali France

お問い合わせ
www.CyberRes.com



ました。スキャン後はデータを保持しないため、個人情報保護に関する懸念が減ります。Pernot 氏は Fortify の多数の特長を評価しています。「Fortify は広範な開発言語に対応しているため、DevSecOps プラットフォームに連携するアプリケーションの数を増やすことができるのです」

クラウドベースの SaaS モデルで運用することで、Generali France はスキャンするアプリケーションの数を容易に増やすことができたため、アプリケーションをリリースする前により多くの脆弱性を解決できるようになりました。開発者は、コード解析と Fortify on Demand が指摘したセキュリティ問題の修正に完全に集中できるため、生産性が向上しました。Pernot 氏は次のように述べています。「開発者にはできるだけ自律的になってもらいたいと考えています。開発者によって提出されたコードは標準で詳細にスキャンされ、統合された調査結果のレポートが提供されます。このレポートは Fortify on Demand ポータルで提供される脆弱性の説明とともに価値のあるデータを得ることができ、開発者はあらゆる脆弱性をより理解して、管理することができるのです」

大規模な作業や修正を必要とする脆弱性が指摘された場合、優先度を決定して問題の解決に十分な予算と時間を割り当てるためにも、その高い可視性が役立ちます。Fortify on Demand が標準的な開発手法の一部にな

ることにより、開発者はアプリケーションを開発するときにセキュリティの問題やその影響をより深く認識するようになります。

効率的なコラボレーションと経営陣とのコミュニケーション

Fortify on Demand は、オープンソースソフトウェアのコンポーネント分析も提供します。ダッシュボードや追加サービスは、Generali France の開発者が効率的にコラボレーションを行って経営陣に情報を提供し続けるのに役立ちます。Forify On Demand でセキュリティ脆弱性を収集して関連付けることにより、Generali France はリスク分析および優先度管理を通じて攻撃を予測し、詳細な防御メカニズムを構築することができます。

Pernot 氏は次のように述べています。「開発者が隔離された状態で作業しないことが重要です。アプリケーションセキュリティはより広範な開発プロセスのコンテキストで捉えるもので、静的なコードスキャンのみで構成されるものではありません。弊社では、動的コードスキャンや侵入テストを含むベストプラクティスの縦深防御フレームワークを導入して、ドキュメントとトレーニングでこれをサポートしています。Fortify on Demand は、弊社が提供するアプリケーションの品質、特にセキュリティを向上させるための取り組みに完全に組み込まれています」

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社
www.microfocus-enterprise.co.jp

opentext™ | Cybersecurity

OpenText Cybersecurity では、あらゆる規模の企業とパートナーを対象に包括的なセキュリティソリューションを提供します。予防から検知、復旧対応、調査、コンプライアンスまで、エンドツーエンドの統合プラットフォームにより、包括的なセキュリティポートフォリオを介したサイバーリージエンスの構築をサポートします。コンテキストに基づくリアルタイムの脅威インテリジェンスから得られた実用的なインサイトを活用できるため、OpenText Cybersecurity のお客様は、優れた製品、コンプライアンスが確保されたエクスペリエンス、簡素化されたセキュリティというメリットによって、ビジネスリスクを管理できます。